

“トピック”

☆筑波宇宙センター特別公開主要イベント（その2）

4月19日（土）の科学技術週間筑波宇宙センター特別公開の主要イベントのいくつかをご紹介します。

ISS関連のイベントとしては、今回新たに登場するバーチャルリアリティ（VR）シミュレーションを使ったISS体験コーナー“きみもミッションスペシャリスト（MS）～3D CG（3次元コンピュータグラフィックス）による国際宇宙ステーション体験～”があります。

参加者がコントローラを操作して与えられたミッションをクリアするというもので、ISSに搭乗している宇宙飛行士の気分を味わえます。

また、各展示コーナーでは宇宙開発事業団（NASDA）職員による解説がありますので、普段接することのない現場の技術者との貴重な交流をもってみませんか。

毎日行っている施設見学では見ることができない施設も公開されますので、この機会をお見逃しなく。

筑波宇宙センターへの案内は下記をご覧ください。

http://www.nasda.go.jp/pr/visit/tksc/index_j.html

VRによるISS体験コーナー



君も参加してMSカードをもらおう

“今週の「きぼう」”

☆「きぼう」船内実験室、筑波宇宙センター出発まであと7日

「きぼう」船内実験室は、米国フロリダ州ケネディ宇宙センター（KSC）に向けて4月22日（火）に筑波宇宙センターを出発します。

「きぼう」船内実験室はISSと、第2結合部（ノード2）を介して結合されます。このノード2と「きぼう」船内実験室との電気的なインタフェースを確認する試験を8月下旬にKSCで行います。

現在、「きぼう」は筑波宇宙センターで出荷前の審査を無事に終了し、専用コンテナに搭載された状態で米国輸送を待っています。



「きぼう」の船内実験室

詳しくはこちらをご覧ください。

http://jem.tksc.nasda.go.jp/iss/kibo/develop_status_35.html

“今週の国際宇宙ステーション（ISS）”

☆最初のISS構成要素打上げから1607日経過しました

☆第6次長期滞在クルーのISS滞在は140日経過しました

☆ISS動向

第6次長期滞在クルーは、2回目の船外活動を日本時間4月8日（火）午後9時40分から6時間26分にわたって実施し、窒素タンクのヒータートラブルに関する点検や故障した機器の交換修理などを行いました。

この船外活動はバウアーソックスとペティ両宇宙飛行士にとって2回目、ISS組立ておよび保全のための51回目、「クエスト」（エアロック）から行われる17回目となります。

また、同4月26日（土）には、ソユーズ宇宙船により第7次長期滞在クルーの2名（ユーリ・マレンチェンコ、エドワード・ルー両宇宙飛行士）がISSに向かう予定です。



船外活動を行うバウアーソックス（左）とペティ（右）両宇宙飛行士（日本時間4月8日）

2003年10月1日から宇宙開発事業団は独立行政法人宇宙航空研究開発機構に移行します。

問い合わせ先：宇宙開発事業団 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター TEL: 029-868-3074

ISS・きぼうホームページ <http://jem.tksc.nasda.go.jp/> Eメール kibokoho@nasda.go.jp

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。